

令和元年度教育研究活動報告書

氏名	小川 長	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	教授
専門分野	マーケティング、経営戦略		

I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	マーケティング論、経営戦略論、証券市場論、基礎演習Ⅰ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ		
大学院	研究指導（論文指導）		
II 研究活動			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）経営組織と倫理			
（2）地域活性化			
（3）コモディティ市場における戦略			
本年度を含む過去3年間の研究業績 R1・H30・H29			
R1	〈論文〉「経営における両義性に関する考察 ―良いことについて―」『経営哲学論集』36 〈学会発表〉「尾道におけるノスタルジアの研究（序説）」『情報経営学会第78回全国大会』 〈学会発表〉「経営における両義性に関する考察」『経営哲学学会第36回全国大会』		
H30	〈論文〉「経営学におけるケアの倫理の可能性」『経営哲学論集』35 〈学会発表〉「商品差別化と同質化のシミュレーション分析」（本田治准教授との共同研究） 『日本商業学会九州部会平成30年度第2回研究総会』 〈学会発表〉「経営学における「ケアの倫理」の可能性」『経営哲学学会第35回全国大会』		
H29	〈著書〉『地方創生―これから何をすべきか―』（創成社）橋本行史編（共著） 〈論文〉「経営学における倫理に関する小論」『尾道市立大学経済情報論集』17-1 〈論文〉「メイヤロフの『ケアの本質』を読み解く（前編）」『待兼山論叢』51（哲学篇）		
H28以前の主な研究業績			
（1）〈論文〉平成22年度「地方経済の活性化における中小企業の経営計画の重要性」 『地方自治研究』26-1 【査読付き論文】			
（2）〈論文〉平成23年度「ミネラルウォーター市場のコモディティ化と商品戦略」 『商品開発・管理研究』8-1 【査読付き論文】			
（3）〈論文〉平成23年度「コモディティ化市場における企業の行動と戦略」 『尾道市立大学経済情報論集』12-2 【科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究】			
（4）〈論文〉平成24年度「地域活性化とは何か」 『地方自治研究』28-1 【査読付き論文・日本地方自治研究学会賞（論文部門）受賞論文】			
（5）〈著書〉平成26年度『地方自治の深化』（清文社） 日本地方自治研究学会編（共著）			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R1・H30・H29			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
日本地方自治研究学会（常任理事・関西西部会長）、日本情報経営学会（理事・研究プロジェクト委員長）、商品開発・管理学会（理事）、日本商業学会、経営哲学学会、日本経営倫理学会			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）びんご圏域6大学連携講座において「その経営って間違ってますか？」と題し講演を行った。			
（2）尾道市美ノ郷町三成地区からの依頼で、三成神社の祭りにゼミ生と共に協力した（4年連続）。			
公開講座	回		
講演会	1回		
・年間12回、ゼミ生らとともに、尾道本通り商店街の商業会議所記念館で、公開ゼミナール「街中ゼミ」を開催した。これで街中ゼミは、当初から半年ごと14シリーズ、累計で96回開催したことになる。			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	海事都市尾道推進協議委員会	委員	すべて
	尾道市福祉運送運営協議会	委員長	すべて